

ギガらくカメラ

映像解析オプションCOUNT AI ご利用マニュアル

第1.2版

- 本資料はNTT東日本が提供する、上記オプションにご契約頂いたお客様がAI機能をご利用にあたりカメラの設置方法や設定方法を記載した資料です。
- 本サービスにお心あたりの無い方、ご契約を頂いていない方は本資料を破棄頂きますようお願い致します。

【改訂履歴】

版	内容	年月日	発行者
1.0(初版)	新規作成	2023/5/12	NTT東日本
1.1版	3 - 3. 立ち入り検知 - 新規設の記述を修正	2023/6/20	NTT東日本
1.2版	中心点の表示方法について追記	2024/4/1	NTT東日本

目次

1. 概要

- 1 – 1. AI-Appとは … 5
- 1 – 2. COUNT AIとは … 6
- 1 – 3. 設置推奨条件 … 7

2. 使ってみましょう！

- 2 – 1. AI-Appの立ち上げ … 9
- 2 – 2. TOPページの見方 … 10
- 2 – 3. 権限の設定方法 … 11

3. 立ち入り検知

- 3 – 1. 機能TOP … 14
- 3 – 2. 結果の確認 … 15
- 3 – 3. 新規設定 … 17
- 3 – 4. エリアの登録・編集 … 18
- 3 – 5. エリア作成のTips … 19
- 3 – 6. 通知設定 … 20
- 3 – 7. 設定の編集・削除 … 22

4. 通過人数カウント

- 4 – 1. 機能TOP … 24
- 4 – 2. 結果の確認 … 25
- 4 – 3. 新規設定 … 28
- 4 – 4. ラインの登録・編集 … 29
- 4 – 5. ライン作成のTips … 30
- 4 – 6. 設定の編集・削除 … 31
- 4 – 7. 映像への遷移 … 32
- 4 – 8. 表示範囲の変更 … 33

5. 立ち入りカウント

- 5 – 1. 機能TOP … 35
- 5 – 2. 結果の確認 … 36
- 5 – 3. 新規設定 … 40
- 5 – 4. エリアの登録・編集 … 41
- 5 – 5. エリア作成のTips … 42
- 5 – 6. 設定の編集・削除 … 43
- 5 – 7. 映像への遷移 … 44
- 5 – 8. 表示範囲の変更 … 45

6. CSVダウンロード

- 6 – 1. ダウンロードの方法 … 47
- 6 – 2. ①CSVダウンロード … 48
- 6 – 3. ②CSVダウンロード
(複数デバイス) … 51

7. その他機能

- 7 – 1. 感度設定の方法 … 55
- 7 – 2. 感度設定のご注意事項 … 56
- 7 – 3. 中心点の表示方法 … 57

8. その他：トラブル対応等

- 8 – 1. Q&A … 59

1. 概要

1 - 1. 『AI-App』とは

『AI-App（あいあっぷ）』とは、
お客様の用途に応じてアプリケーションの切り替えができるAI機能の総称です。

@i-app

AI解析で様々な課題解決が可能な
アプリケーションを続々提供



SF-1

エッジAIを搭載
リアルタイムに近い画像処理が可能に



1 - 2. 『COUNT AI』とは

『COUNT AI』では、下記3つの機能がご利用できます。



立ち入り検知

人の滞留を検知し通知します。
レジ前混雑や、POPに興味あるお客様をリアルタイムで知れるので、機会損失を軽減できます。



通過人数カウント

店舗の出入口に設置すると、通った人数を自動で集計。POSデータだけでは分からない、リアルな入店人数をカウントします。



立ち入りカウント

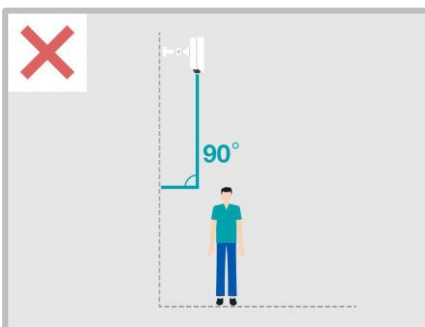
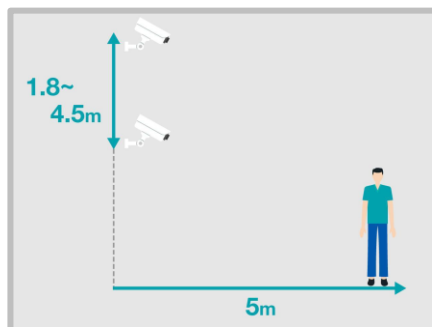
特定のPOPや棚に設置すると、滞在している人数を自動で集計。グラフやデータダウンロードもでき、広告・商品分析業務に活用できます。

1 - 3. 設置推奨条件

『COUNT AI』をご利用のために、カメラ設置時に以下の点に注意してください。

照度：100[lx]以上

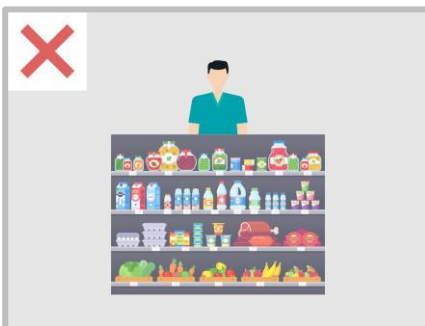
推奨の高さ：1.8m～4m
人物までの距離：5m



画角中央において人物が垂直に映るように



人物が棚などの障害物に
遮蔽されず全身映るように



人物の重なりが少ないように



2. 使ってみましょう！

2 - 1. AI-Appの立ち上げ

「AI-App」は、「Apps」内の専用画面でご利用いただけます。
以下の操作を行って、アプリを立ち上げてみましょう。



1 左メニュー「Apps」にカーソルを移動

ビューアーにログインして、画面左のメニューの「Apps」にカーソルを合わせます。

2 「AI-App」をクリック

「Apps」内の「AI-App」をクリックします。
※SF-1をご契約されているオーナーもしくは、シェアされた一部のユーザーに表示されます。

2-2. TOPページの見方

「Apps」から立ち上げ時は、デバイスが未選択の為、確認したいデバイスを選択します。



1 デバイスを選択する

「指定なし」をクリックすると、ご契約されているSF-1もしくは、シェアされたSF-1が表示されます。デバイス名、シリアル、タグを入力し、絞り込みが可能です。選択するには、表示されているデバイス名をクリックします。

×…切断中

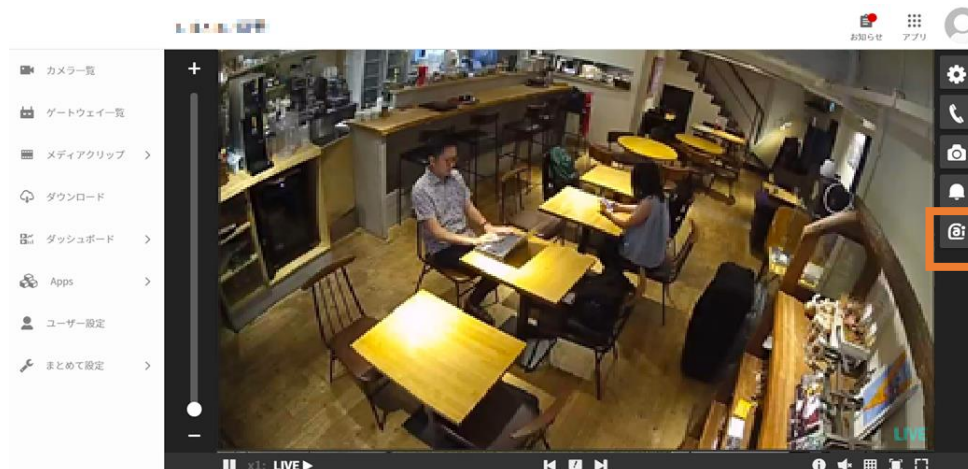
●…接続中

下記からAI-Appを立ち上げる場合は、デバイスが選択された状態となります。

①カメラ一覧>デバイス設定>AI-App>AI-App設定
『検知の確認を行う』をクリック



②ストリーミング画面、右上 AI-Appアイコンをクリック



2 - 2. TOPページの見方

選択されているデバイスにおける設定の確認と管理ができます。

The screenshot shows a web interface for device settings. At the top, there is a dropdown menu for 'デバイス' (Device) set to 'A店 店舗入口 左'. Below this are navigation tabs: 'TOP', '立ち入り検知', '通過人数カウント', and '立ち入りカウント'. A summary box shows '設定件数合計 3/8' (Total number of settings 3/8), with a callout '1' pointing to it. The main content is divided into three sections: '立ち入り検知' (Access Detection), '通過人数カウント' (Through Person Count), and '立ち入りカウント' (Access Count). Each section has a '新規設定' (New Setting) button. The '立ち入り検知' section has a '通知の送り方' (Notification Delivery Method) dropdown and a '結果一覧' (Result List) button, with callouts '2' pointing to the '新規設定' button and '3' pointing to a gear icon. The '通過人数カウント' section has a gear icon, with callout '4' pointing to it. The '立ち入りカウント' section has a gear icon.

1 1つのデバイスの設定件数の上限は8個

左図では、立ち入り検知、通過人数カウント、立ち入りカウントでそれぞれ1個ずつ、計3個設定されている為、設定件数合計は3/8と表示されます。

2 新規設定

各機能毎に新規設定が可能です。

3 設定編集（歯車アイコン）

設定されている内容の修正が可能です。

4 結果一覧（立ち入り検知）

立ち入り検知の設定毎に結果一覧が表示されます。
確認したい設定の結果一覧（絞り込みが可能）に遷移します。

2-3. 権限の設定方法

シェアユーザー毎に、AI-Appの操作に対する権限を付与することができます。

シェアユーザーの権限設定

シェアデバイス: [デバイス名]

シェアユーザー: [ユーザー名]

権限設定

自分のアカウントは権限を変更することができません

1

映像視聴 ライブ+録画 ライブのみ 不可

シェアの追加・解除

他ユーザー権限の変更

メディアクリップ視聴

データダウンロード

データ作成・削除

デバイス設定の変更

イベント検知設定の変更

2

映像解析設定の変更

録画データの削除

契約情報の閲覧

1 「映像視聴」

「ライブ+録画」に設定することで以下の操作が可能になります。

- TOPページの閲覧
- 検知結果の閲覧

2 「映像解析設定の変更」

1の閲覧設定に加えて、「映像解析設定の変更」にチェックを入れることで以下の操作が可能になります。

- 新規設定
- 既存設定の修正
- エリア/ラインの追加・編集

※閲覧権限のみの場合、新規設定や編集を行うボタンが画面に表示されません。

※通知の受信設定は閲覧権限のみで設定が可能です。



シェアユーザーの権限設定の詳細は、別紙「ビューア操作マニュアル【Webブラウザ版 詳細編】」をご確認ください。

3. 立ち入り検知

3 - 1. 立ち入り検知 - 機能TOP

「TOP」の隣の「立ち入り検知」押すと、選択されているデバイスにおける「立ち入り検知」の結果を確認、新規設定を行う画面に遷移できます。

The screenshot shows the '立ち入り検知' (Entry Detection) interface. At the top, a dropdown menu labeled 'デバイス' (Device) is set to 'A店 店舗入口 左' (A Store Left Entrance). Below this are navigation tabs: 'TOP', '立ち入り検知' (selected), '通過人数カウント' (Passing Person Count), and '立ち入りカウント' (Entry Count). A '設定件数' (Setting Count) of 4 is displayed, and a '新規設定' (New Setting) button is visible. The main area shows two sections of detection results. The first section, 'カフェエリア' (Cafe Area), shows three thumbnails of a cafe interior with red bounding boxes around people, dated 2022-08-10 15:00, 14:59, and 14:58. A '通知の送り方' (Notification Method) gear icon is next to it. The second section, '店舗右スペース' (Store Right Space), shows three thumbnails of a store interior with red bounding boxes around people, dated 2022-08-15 10:22, 10:21, and 10:20. A '通知の送り方' (Notification Method) gear icon is also present. A '結果一覧' (Result List) button is located at the bottom left of the first section.

1 デバイス選択

他のデバイスへの変更が可能です。

2 設定件数

選択されているデバイスの立ち入り検知での設定件数が表示されます。

3 新規設定

選択されているデバイスの立ち入り検知での新規設定が可能です。
(詳細の設定方法は「3 - 3. 立ち入り検知 - 新規設定」を参照)

4 設定編集 (歯車アイコン)

設定されている内容の修正が可能です。

5 結果

設定した条件での検知結果がサムネイルで表示されます。
サムネイルをクリックすると該当の映像に遷移します。
左から右へ過去の検知結果が表示されます。

サムネイルには、下記が描画されます。
・設定したエリア
・設定した条件を満たした人物を囲う線

6 結果一覧

日時での絞り込み検索が可能です。
(詳細は「3 - 2. 立ち入り検知 - 結果の確認 - 絞り込み検索」を参照)



検知には、1分間のダウンタイムがあります。
検知後1分間は同じ設定での検知結果は表示されません。

3 - 2. 立ち入り検知 - 結果の確認 - 絞り込み検索

1日から最大180日まで検索が可能です。
検知結果は、プランに関わらず180日保存されています。

 期間指定で時間を選択した場合は、それぞれの日にちで時間指定できるわけではないので、ご注意ください。

- : 7/4 (月) 8:00 ~ 7/10 (日) 10:00
- × : 7/4 (月) 8:00~10:00、7/5 (火) 8:00~10:00、7/6 (水) 8:00~10:00...

1 期間 カレンダーアイコン

1日選択の場合

→選択したい日にちを2回押す
時間指定がなければ、適用を押す
時間指定したい場合は、時間を選択後、適用を押す

期間指定の場合

→期間を開始したい日にちを押す
期間を終了したい日にちを押す
時間指定がなければ、適用を押す
時間指定したい場合は、時間を選択後、適用を押す

3 - 2. 立ち入り検知 - 結果の確認イベント

ストリーミング映像上で、立ち入り検知のイベントを確認することができます。

2022-07-20 20:53:39

|| x1: LIVE ▶

20:49 20:50 20:51 20:52 20:53 20:54

イベント ■ サウンド ■ モーション ■ スナップショット ■ 立ち入り検知

2 1 3 4

1 イベント

設定した条件を満たした際に、立ち入り検知のイベントがタイムライン上に立ちます。設定を複数している場合も、イベントは1種類で表示されます。

2 他のイベント

他のイベントをクリックすると、タイムライン上の表示が消え立ち入り検知のイベントのみ表示することができます。

3 イベント一覧

イベント一覧をクリックすると、イベント発生時のサムネイルが表示されます。

4 イベントのスキップ

イベントを検知した時間にスキップします。



検知には、1分間のダウンタイムがあります。
検知後1分間は同じ設定でのイベントは立ちません。

3 - 3. 立ち入り検知 - 新規設定

検知したいエリアを設定し、検知条件と通知設定の有無を選択します。

戻る
設定 立ち入り検知

基本設定

1 エリア設定

2 エリアの登録・編集

3 設定名 64文字以内で入力してください。

4 条件設定

5 通知設定

エリア名を選択

設定名を入力 (最大64文字) 0/64

1 人以上が 0 秒以上滞留した場合

常に通知する

通知開始時間 通知終了時間

00 : 00 ~ 24 : 00

曜日

月 火 水 木 金 土 日

キャンセル 保存

1 エリア設定

既に作成済みのエリアを使用する場合は、選択をします。

2 エリアの登録・編集

新規でエリアを作成する場合、クリックします。
(詳細の設定方法は「3 - 4. 立ち入り検知 - エリアの登録・編集」を参照)

3 設定名

設定名が入力可能です。

4 条件設定

検知条件が入力可能です。

5 通知設定

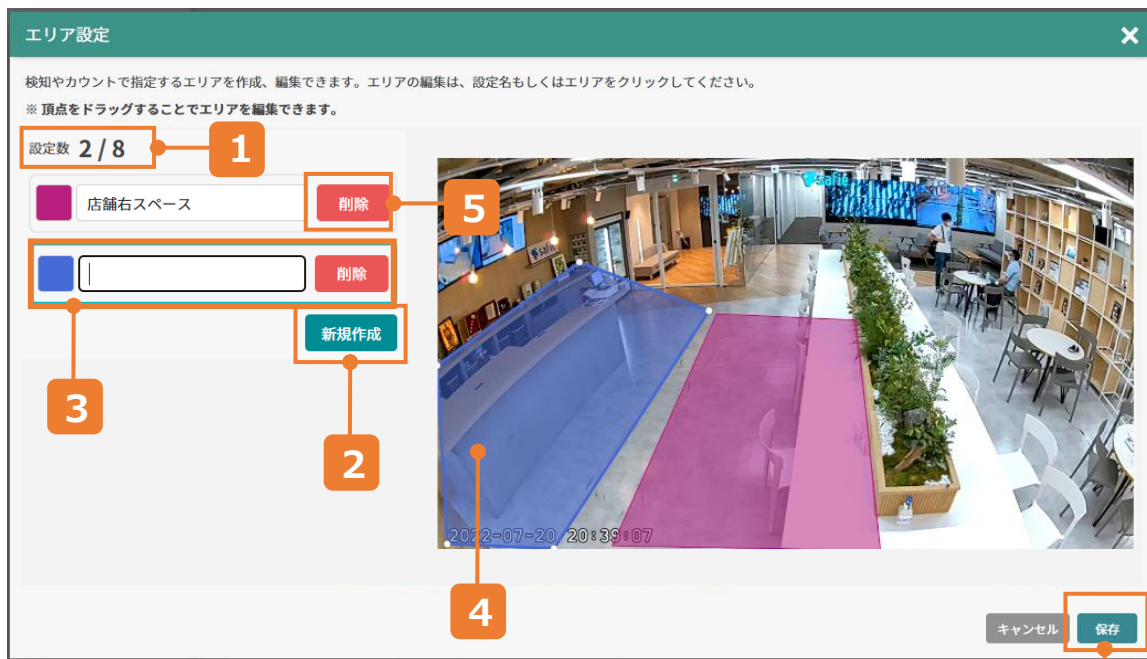
通知の有無と通知日時の設定ができます。
デフォルトは、通知なしで設定されています。
常に通知したい場合は、「常に通知する」にチェックします。通知を指定したい場合は、開始時間と終了時間を選択し、曜日にチェックします。

この設定はシェアユーザーとの共通の設定となります。
実際に通知を受信するには、別途ユーザー毎にAI-Appの通知設定をONにする必要があります。
詳細は「3 - 6. 立ち入り検知 - 通知設定 - 設定方法」を参照ください。

3 - 4. 立ち入り検知 - エリアの登録・編集

検知したいエリアの作成と編集が可能です。

※設定の編集により、設定は残したままエリアの変更や修正をした場合、変更前の検知結果に変更後の検知結果が追加されていきます。



1 設定数

1つのデバイスで8個までエリアを登録することが可能です。作成したエリアは、立ち入り検知と立ち入りカウントの設定で使用が可能です。

2 新規作成

新規作成をクリックすると、右の映像内に、エリアを描画することができます。エリアを追加したい箇所をクリックすると編集がはじまります。ダブルクリックでエリアを確定します。
※頂点の個数は後から変更できませんのでご注意ください。

3 エリア名

エリアを作成すると、エリア名の設定が可能になります。

4 編集

設定したエリア、もしくは、エリア名をクリックすることで、編集が可能です。

5 削除

設定をクリックすると、設定したエリアとエリア名の削除が可能です。但し、立ち入り検知もしくは、立ち入りカウントの設定で使用されているエリアの削除は出来ません。

6 保存

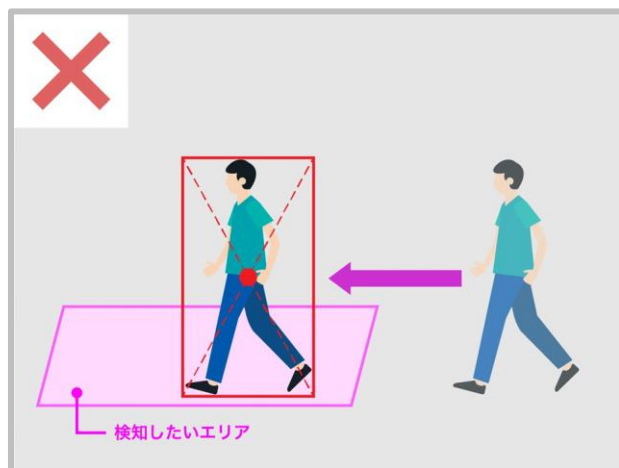
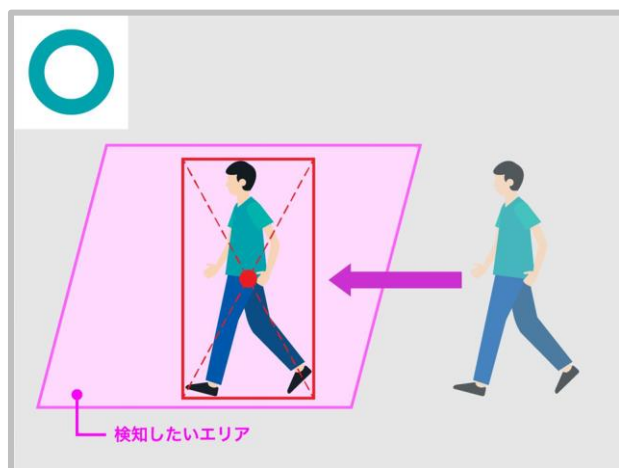
保存をクリックすると設定したエリアが保存されます。

3 - 5. 立ち入り検知 - エリア作成のTips

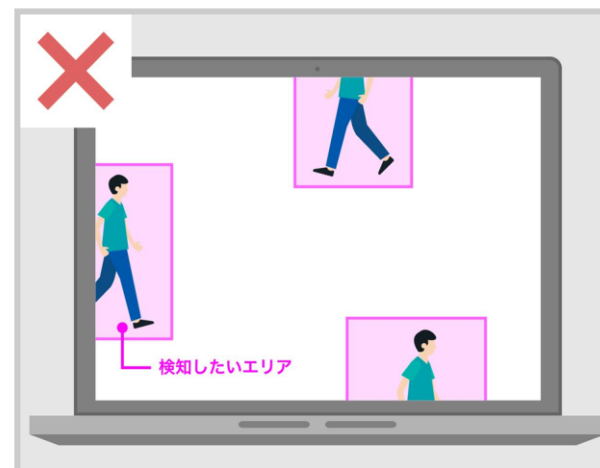
実際に人がいる状況でエリアを作成することで、下記注意ポイントを確認しながら設定することができます。

※人物の中心点の表示方法は「7 - 3. 中心点の表示方法」を参照してください

人の中心がエリアに入る
大きさと設定する



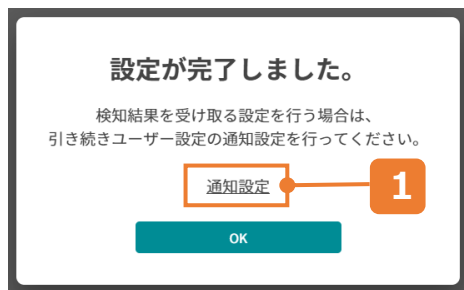
人の全身が映る場所に
設定する



3 - 6. 立ち入り検知 - 通知設定 - 設定方法

ユーザー毎に受信のON/OFFを設定できます。

通知の時間等の詳細な設定は、「3 - 3. 立ち入り検知 - 新規設定」を参照ください。



1 通知設定

「3 - 3. 立ち入り検知 - 新規設定」での通知設定が保存されると、設定完了のメッセージが表示されます。その中の通知設定をクリックすると、下図の通知設定に遷移します。既に設定が完了している場合は、左バナーの「ユーザー設定」から遷移します。

2 メール通知設定

ONにすることでアカウントのメールアドレスに通知が届きます。

3 ブラウザ通知設定

ONにすることでビューアーを閲覧中のブラウザのポップアップ通知が表示されます。

4 モバイル通知設定

ONにすることでセーフィーアプリをご利用のモバイル通知にプッシュ通知が表示されます。

3 - 6. 立ち入り検知 - 通知設定 - 設定内容

通知から該当映像を確認することができます。

メール

「映像をViewerで見る」をクリックすると該当映像に遷移します。

カメラ「五反田店」が立ち入りを検知しました。



2022-07-21 13:49:19

[映像をViewerで見る](#)

デバイス	五反田店
エリア	カフェエリア

通知メールが不要な場合は[こちら](#)から設定変更することができます。

ブラウザ

通知をクリックすると該当映像に遷移します。

カメラ「五反田店」が立ち入りを検知しました。
エリア カフェエリア

✕

モバイル

通知をタップすると該当映像に遷移します。

カメラ「五反田店」が立ち入りを検知しました。
エリア カフェエリア

3 - 7. 立ち入り検知 - 設定の編集・削除

編集もしくは、削除したい設定の歯車アイコンから編集・削除に遷移が可能です。

※設定を削除すると、検知結果を復元することは出来ません。

① Apps > AI-App > TOP > 歯車マーク



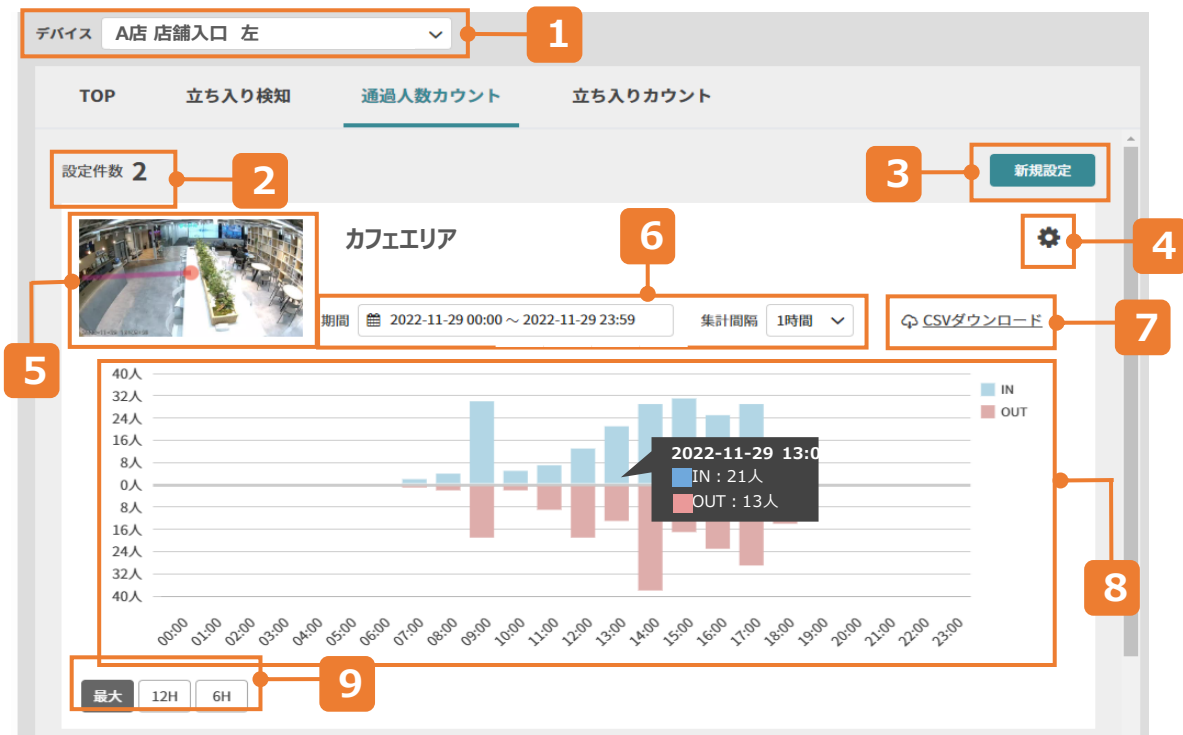
② Apps > AI-App > 立ち入り検知 > 歯車マーク



4. 通過人数カウント

4 - 1. 通過人数カウント - 機能TOP

「TOP」並びの「通過人数カウント」押すと、選択されているデバイスにおける「通過人数カウント」の結果確認、新規設定を行う画面に遷移できます。



8 集計結果

設定が完了した時点から自動でグラフ化されます。
デフォルトは、当日の結果が1時間毎に集計されています。
例) 13時台→13:00～13:59:59にラインを通過した人数が集計棒にマウスを近づけると人数を確認することができます。
棒をクリックすると、映像に遷移します。
(詳細は「4 - 7. 通過人数カウント - 映像への遷移」を参照)

9 表示範囲の変更

表示範囲の変更により、グラフを拡大して表示することができます。
(詳細は「4 - 8. 通過人数カウント - 表示範囲の変更」を参照)

1 デバイス選択

他のデバイスへの変更が可能です。

2 設定件数

選択されているデバイスの通過人数カウントでの設定件数が表示されます。

3 新規設定

選択されているデバイスの通過人数カウントでの新規設定が可能です。
(詳細の設定方法は「4 - 3. 通過人数カウント - 新規設定」を参照)

4 設定編集 (歯車アイコン)

設定されている内容の修正が可能です。

5 サムネイル

選択しているデバイスのサムネイル画像に、設定したラインが描画されます。
その右横には、設定名が表示されます。

6 集計方法

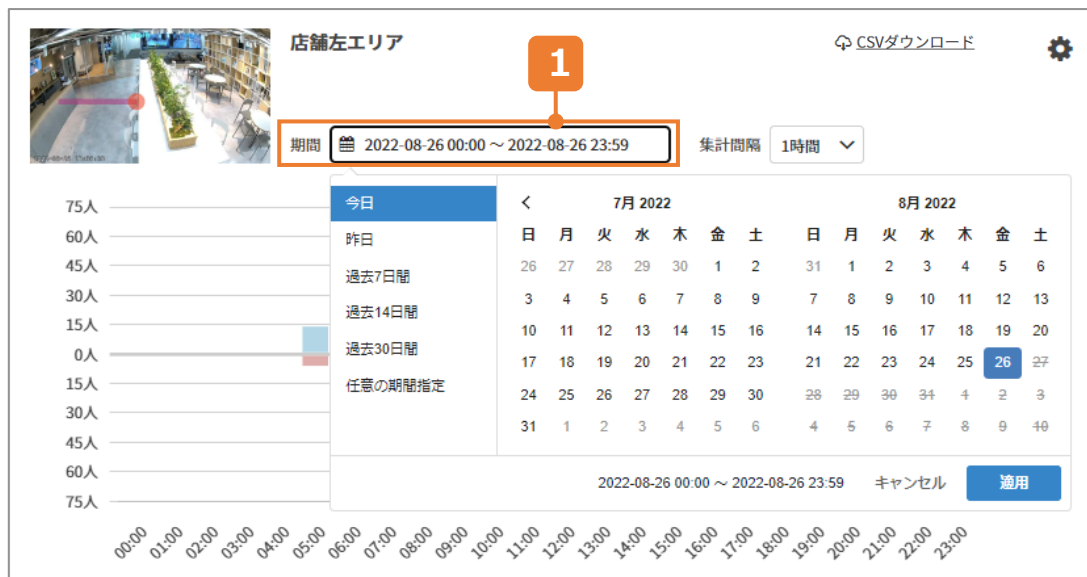
日時や集計間隔でのグラフ更新が可能です。
(詳細は「4 - 2. 通過人数カウント - 結果の確認」を参照)

7 CSVダウンロード

グラフにて選択した「期間」「集計間隔」でのダウンロードが可能 (詳細は「6. CSVダウンロード」を参照)

4 - 2. 通過人数カウント - 結果の確認 - 集計方法①

1日から最大180日まで選択が可能です。
検知結果は、プランに関わらず180日保存されています。



1 期間 カレンダーアイコン

1日選択の場合

→選択したい日にちを2回押し、適用を押す



期間指定の場合

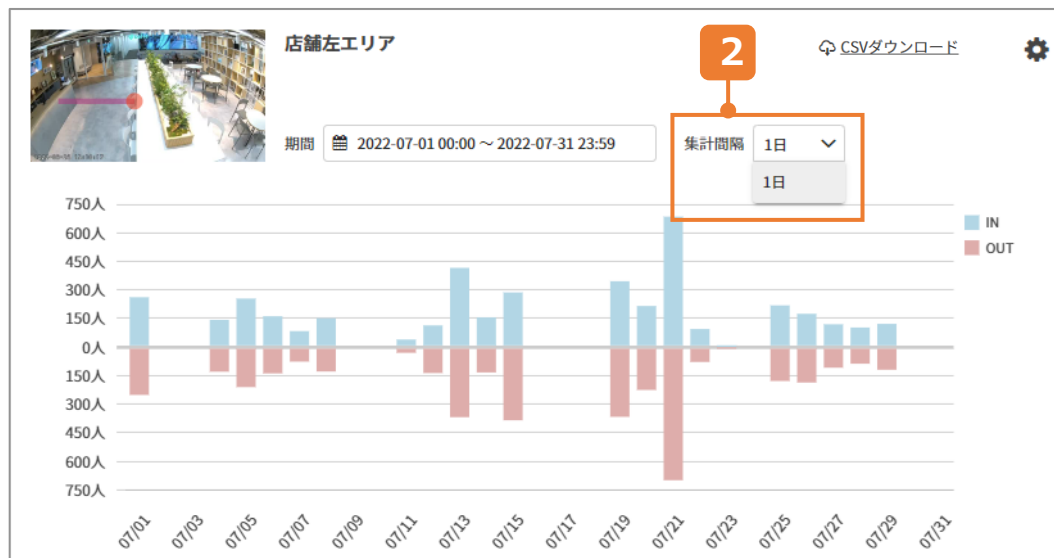
→期間を開始したい日にちを押し

期間を終了したい日にちを押し、適用を押す



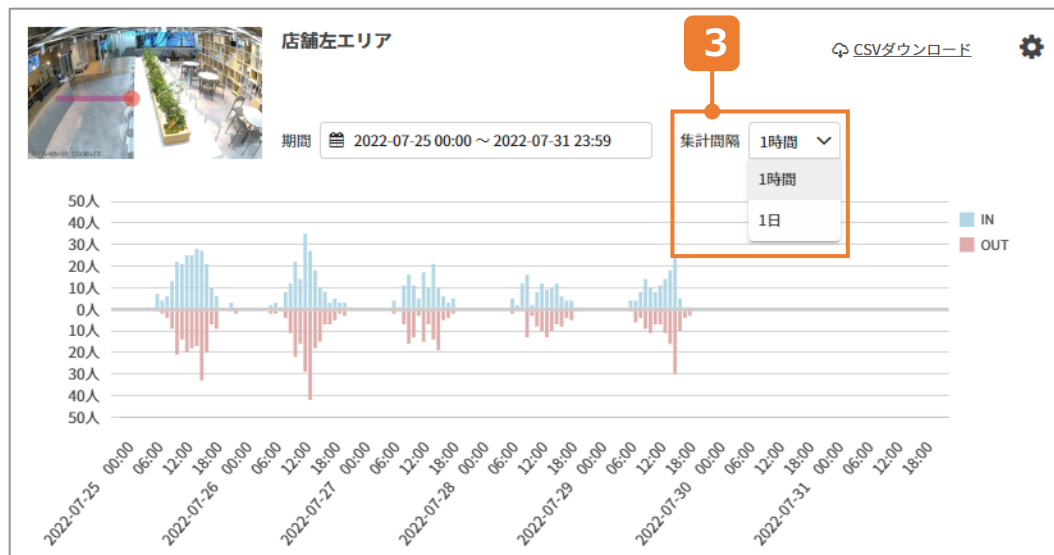
4-2. 通過人数カウント - 結果の確認 - 集計方法②

選択した期間によって、選択できる集計間隔が変わります。



2 期間集計：8日以上で選択した場合

→集計間隔は、1日のみとなります

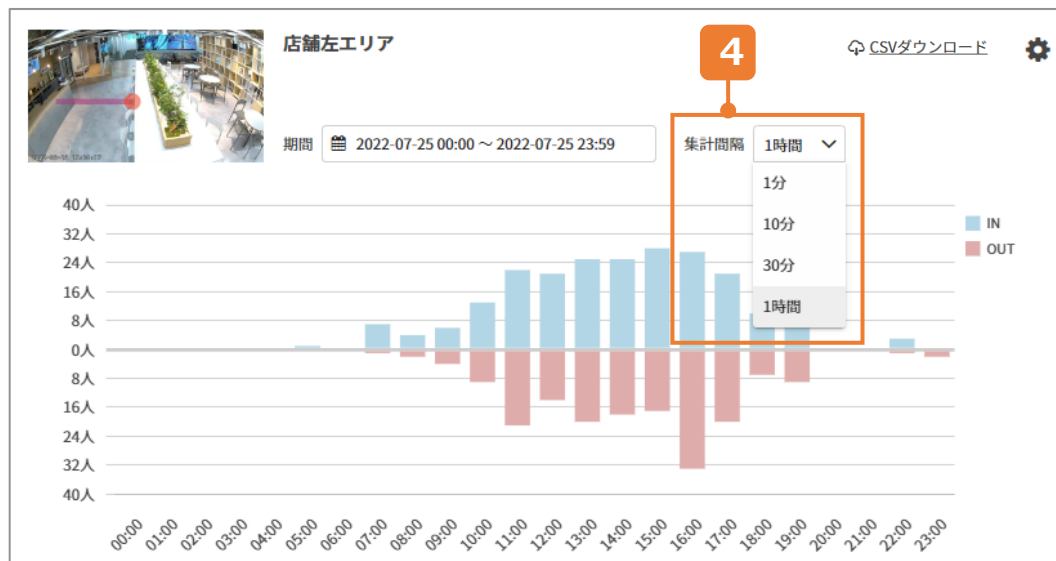


3 期間集計：2～7日で選択した場合

→集計間隔は、1時間か1日で選択が可能です

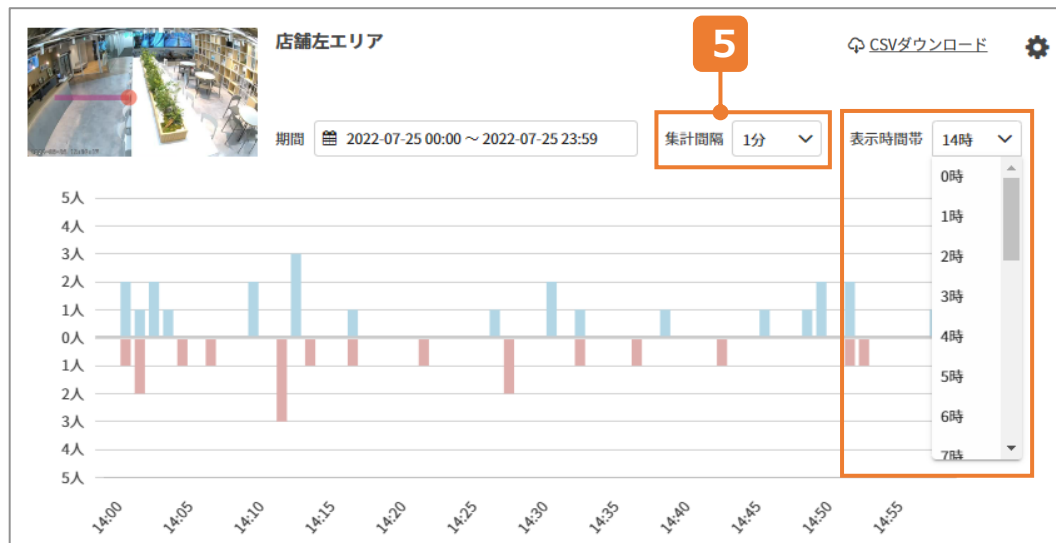
4-2. 通過人数カウント - 結果の確認 - 集計方法③

選択した期間によって、選択できる集計間隔が変わります。



4 期間集計：1日で選択した場合

→期間間隔は、1分、10分、30分、1時間から選択が可能です



5 集計間隔を1分で選択した場合

→表示時間帯（1時間）を選択します

4 - 3. 通過人数カウント - 新規設定

検知したいラインを設定し、検知条件と通知設定の有無を選択します。

戻る

設定 通過人数カウント

基本設定



1 **ライン設定**

ライン名を選択

2 **ラインの登録・編集**

3 **設定名** 64文字以内で入力してください。

設定名を入力 (最大64文字)

0 / 64

キャンセル 保存

1 ライン設定

既に作成済みのラインを使用する場合は、選択をします。

2 ラインの登録・編集

新規でラインを作成する場合、クリックします。
(詳細の設定方法は「4 - 4. 通過人数カウント - ラインの登録・編集」を参照)

3 設定名

設定名が入力可能です。

4 - 4. 通過人数カウント - ラインの登録・編集

検知したいラインの作成と編集が可能です。

※設定の編集により、設定は残したままラインの変更や修正をした場合、変更前のカウント結果に変更後のカウント結果が追加されていきます。

ライン設定

通過人数カウントで指定するラインを作成、編集できます。ラインの編集は、設定名もしくはラインをクリックしてください。
※ 1クリック目で始点、2クリック目で終点を設定します。

設定数 2/8

店舗右スペース 削除

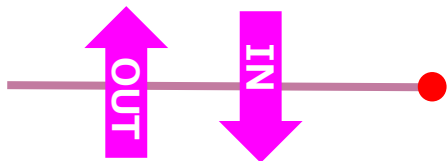
新規作成

2022-08-26 19:28:37

キャンセル 保存

ラインの上に表示されている「IN」「OUT」の矢印の方向に通過した人数がカウントされ、グラフの「IN」「OUT」の集計結果に反映されます。

例) 下記図の場合、ラインに対して上から下に通過した場合に、INとカウントされる



1 設定数

1つのデバイスで8個までラインを登録することが可能です。

2 新規作成

新規作成をクリックすると、右の映像内に、エリアを描画することができます。映像内でクリックすると描画がはじまります。

3 ライン名

ライン名の入力ができます。

4 編集

設定したライン、もしくは、ライン名をクリックすることで、編集が可能です。

5 削除

設定をクリックすると、設定したラインとライン名の削除が可能です。但し、設定で使用されているラインの削除は出来ません。

6 保存

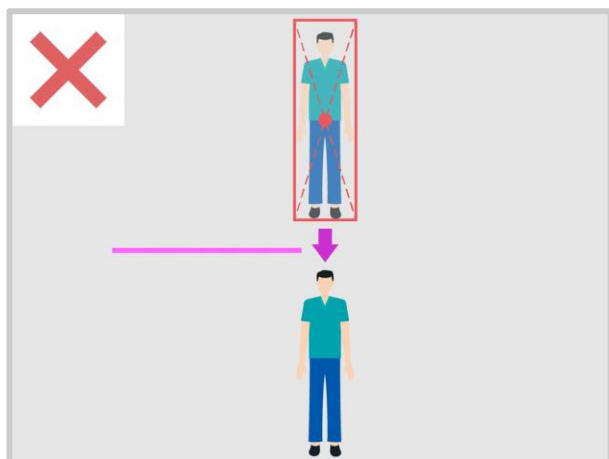
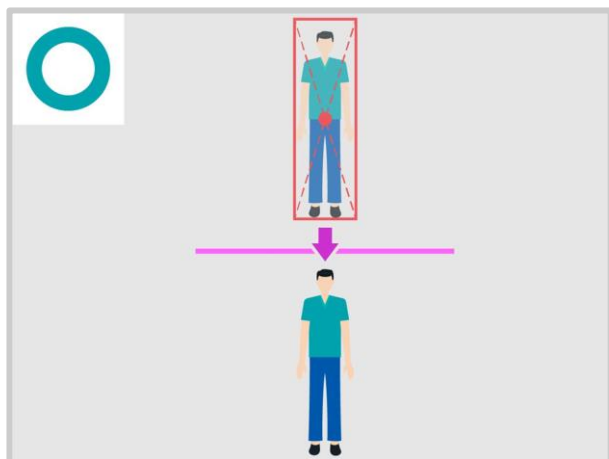
保存をクリックすると設定したラインが保存されます。

4 - 5. 通過人数カウント - ライン作成のTips

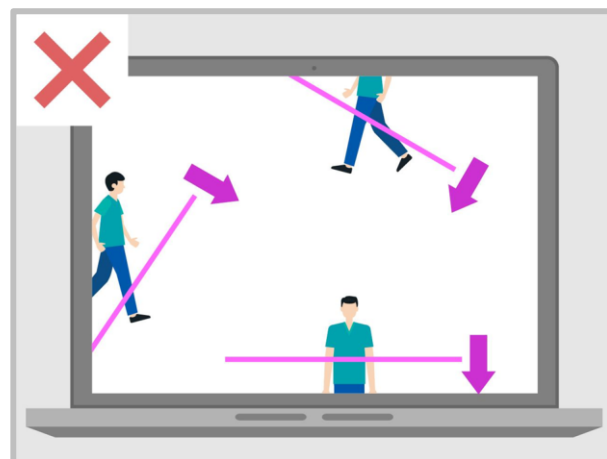
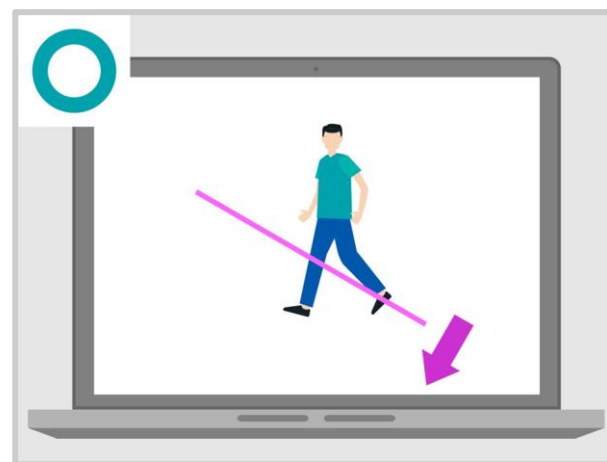
実際に人がいる状況でラインを作成することで、下記注意ポイントを確認しながら設定することができます。画角の端は、検知されにくい為、ご注意ください。

※人物の中心点の表示方法は「7 - 3. 中心点の表示方法」を参照してください

人の中心がラインを
通過するように設定する



人の全身が映る場所かつ、
画角の端を避け設定する



4 - 6. 通過人数カウント - 設定の編集・削除

編集もしくは、削除したい設定の歯車アイコンから編集・削除に遷移が可能です。

※設定を削除すると、カウント結果を復元することは出来ません。

① Apps > AI-App > TOP > 歯車マーク

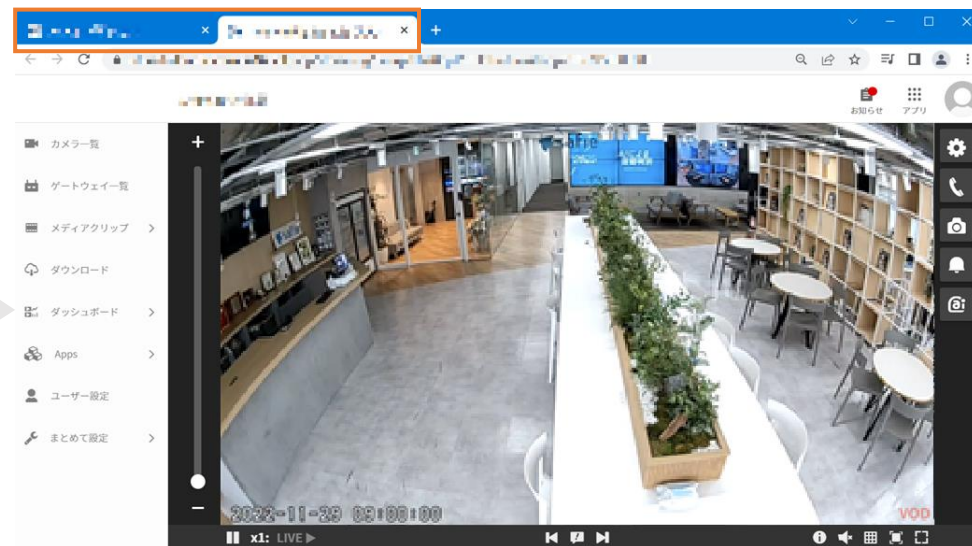


② Apps > AI-App > 通過人数カウント > 歯車マーク



4-7. 通過人数カウント - 映像への遷移

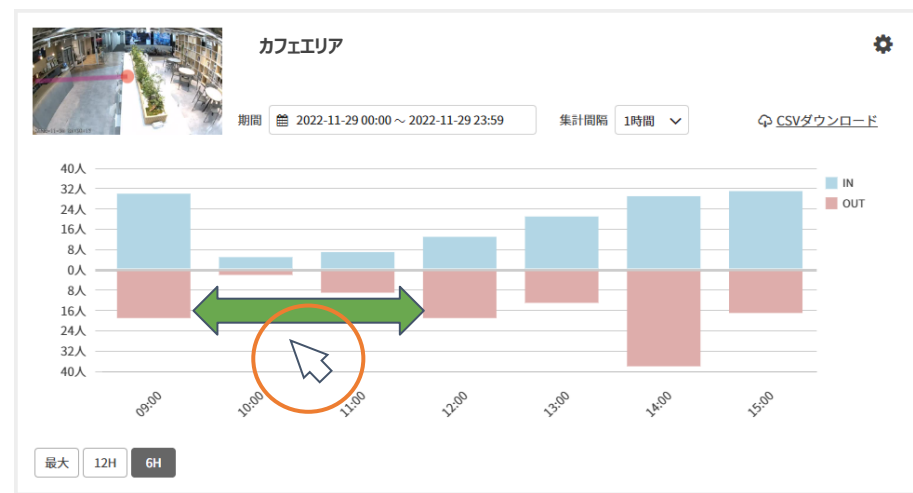
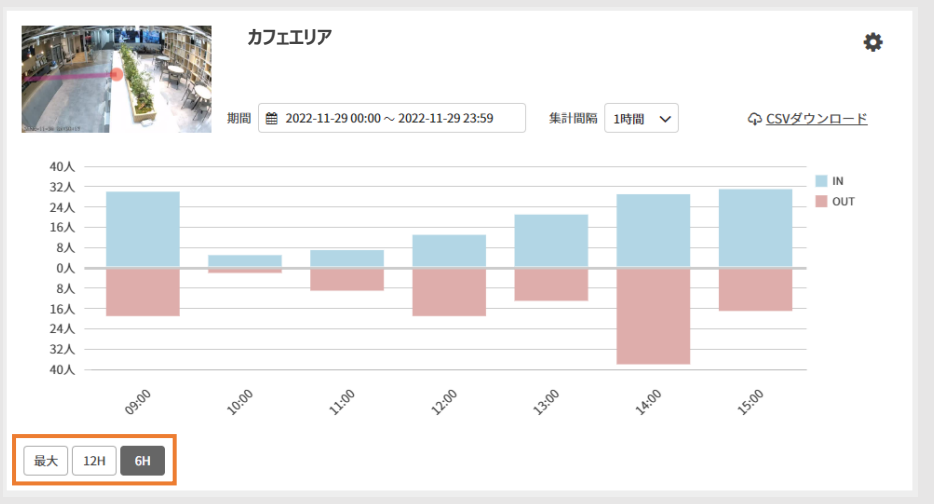
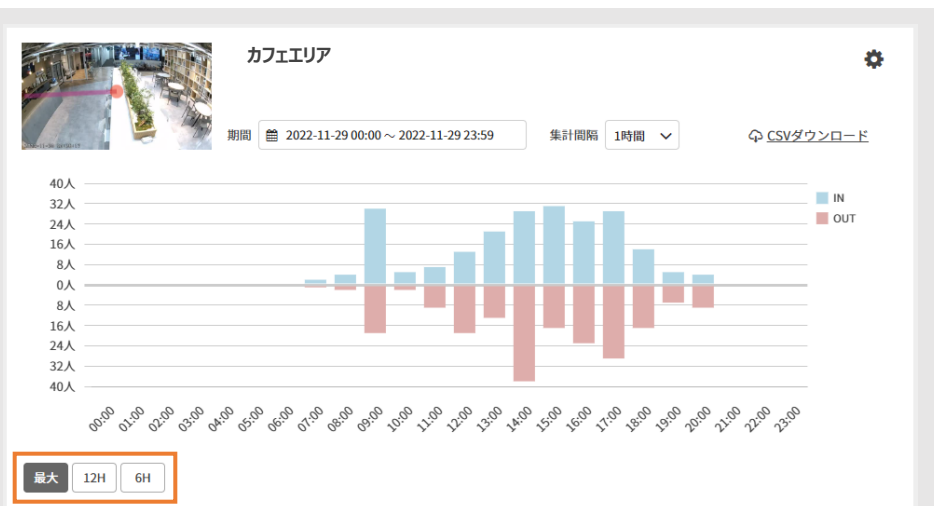
棒をクリックすることで、クリックした集計の開始時の映像に遷移が可能です。
例) 9時台の場合、9:00:00の映像に遷移する



別タブで、映像に遷移します。
元のタブをクリックすることで、グラフが表示されているページに戻ることができます。

4 - 8. 通過人数カウント - 表示範囲の変更

表示範囲の変更により、グラフを拡大して表示することができます。

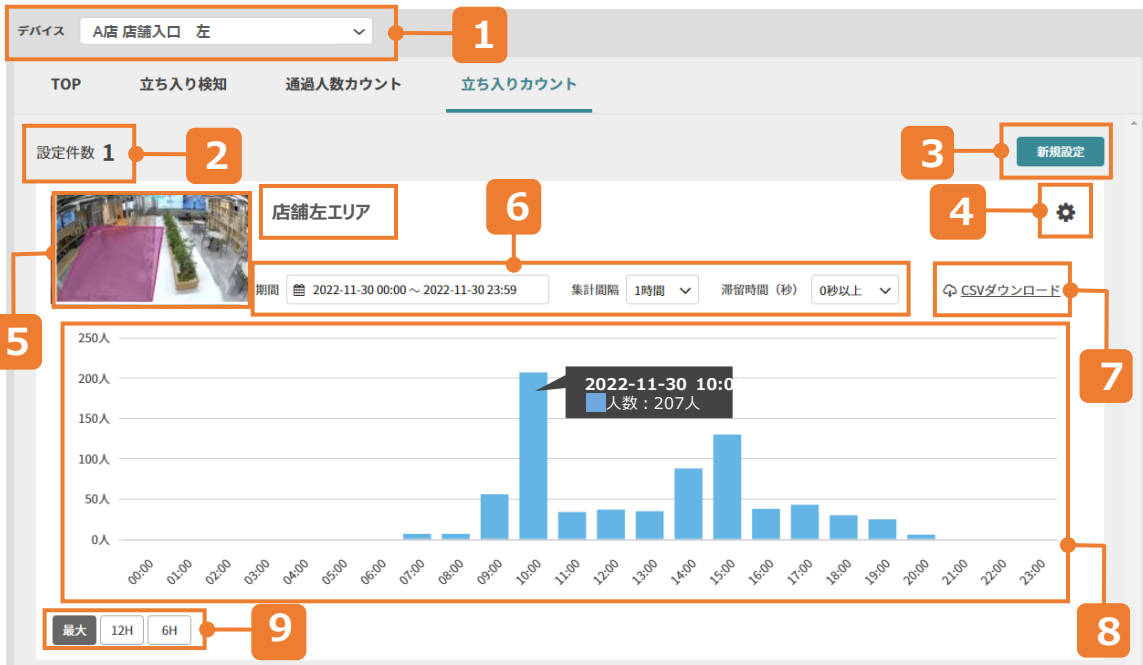


グラフが拡大された状態で、グラフ内をクリックしながら左右に動かすと前後の時間帯の結果を確認することができます。
「最大」を押すと、元のグラフの状態に戻ります。

5. 立ち入りカウント

5 - 1. 立ち入りカウント - 機能TOP

「TOP」並びの「立ち入りカウント」押すと、選択されているデバイスにおける「立ち入りカウント」の結果確認、新規設定を行う画面に遷移できます。



1 デバイス選択

他のデバイスへの変更が可能です。

2 設定件数

選択されているデバイスの立ち入りカウントでの設定件数が表示されます。

3 新規設定

選択されているデバイスの立ち入りカウントでの新規設定が可能です。
(詳細の設定方法は「5 - 3. 立ち入りカウント - 新規設定」を参照)

4 設定編集 (歯車アイコン)

設定されている内容の修正が可能です。

5 サムネイル

選択しているデバイスのサムネイル画像に、設定したエリアが描画されます。
その右横には、設定名が表示されます。

6 集計方法

日時や滞留時間でのグラフ更新が可能です。
(詳細は「5 - 2. 立ち入りカウント - 結果の確認」を参照)

7 CSVダウンロード

グラフにて選択した「期間」「集計間隔」でのダウンロードが可能 (詳細は「6. CSVダウンロード」を参照)

8 集計結果

設定が完了した時点から自動でグラフ化されます。
デフォルトは、当日の結果が1時間毎に集計されています。
例) 11時台→11:00~11:59:59にエリアに入った人数が集計棒にマウスを近づけると人数を確認することができます。
棒をクリックすると、映像に遷移します。
(詳細は「5 - 7. 立ち入りカウント - 映像への遷移」を参照)

9 表示範囲の変更

表示範囲の変更により、グラフを拡大して表示することができます。
(詳細は「5 - 8. 立ち入りカウント - 表示範囲の変更」を参照)

5 - 2. 立ち入りカウント - 結果の確認 - 集計方法①

1日から最大180日まで選択が可能です。
検知結果は、プランに関わらず180日保存されています。

The screenshot shows a web interface for a store area. At the top, there is a photo of the store and a 'CSVダウンロード' button. Below this, a date range '2022-08-15 00:00 ~ 2022-08-15 23:59' is selected in a calendar view. A red box highlights this date range, with a red circle containing the number '1' pointing to it. The interface also shows a vertical axis for person count (0 to 250) and a horizontal axis for time (00:00 to 04:00). A '適用' (Apply) button is visible at the bottom right of the calendar selection area.

1 期間 カレンダーアイコン

1日選択の場合

→選択したい日にちを2回押し、適用を押す

The screenshot shows a calendar for July and August 2022. The date '3' in August is highlighted with a red box. Below the calendar, the date range '2022-08-03 00:00 ~ 2022-08-03 23:59' is displayed, along with 'キャンセル' and '適用' buttons.

期間指定の場合

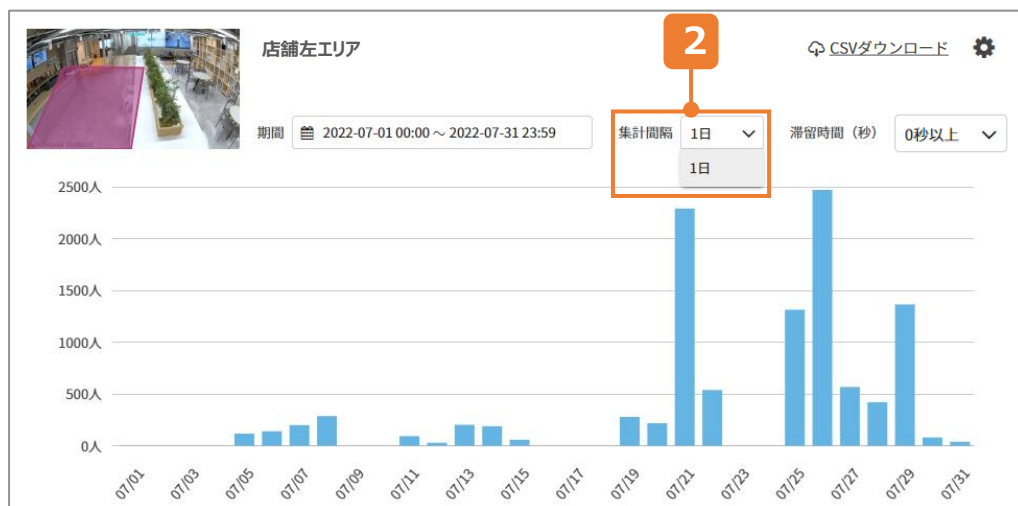
→期間を開始したい日にちを押す

期間を終了したい日にちを押す

The screenshot shows a calendar for July and August 2022. A red box highlights the date range from August 1st to August 7th. Below the calendar, the date range '2022-08-01 00:00 ~ 2022-08-07 23:59' is displayed, along with 'キャンセル' and '適用' buttons.

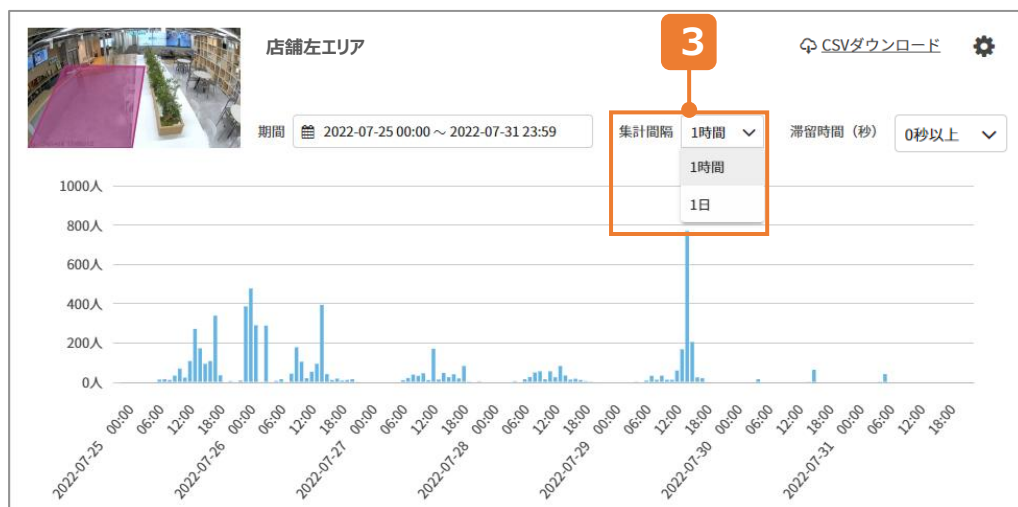
5 - 2. 立ち入りカウント - 結果の確認 - 集計方法②

選択した期間によって、選択できる集計間隔が変わります。



2 期間集計：8日以上で選択した場合

→集計間隔は、1日のみとなります

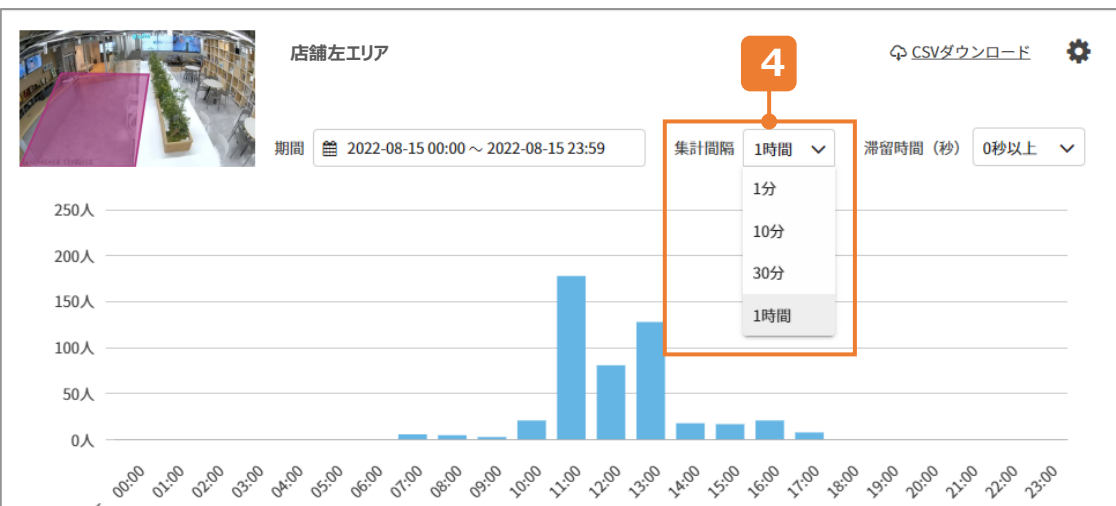


3 期間集計：2～7日で選択した場合

→集計間隔は、1時間か1日で選択が可能です

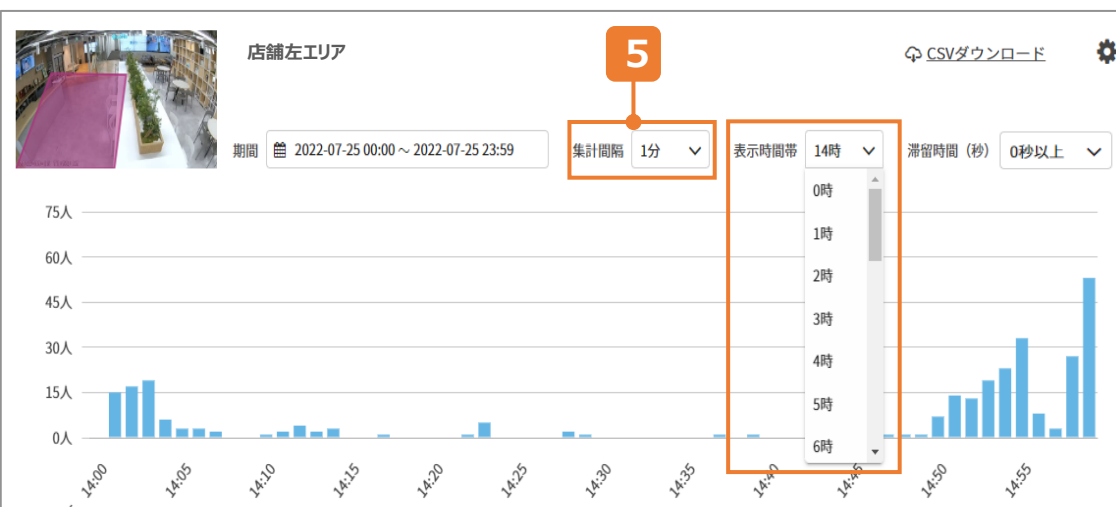
5-2. 立ち入りカウント 結果の確認—集計方法③

選択した期間によって、選択できる集計間隔が変わります。



4 期間集計：1日で選択した場合

→期間間隔は、1分、10分、30分、1時間から選択が可能です

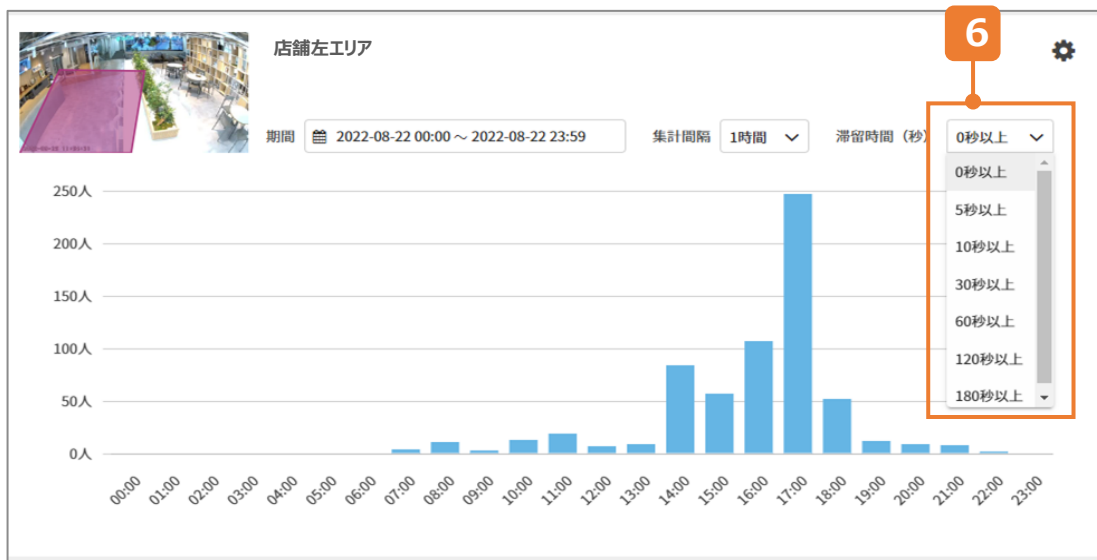


5 集計間隔を1分で選択した場合

→表示時間帯（1時間）を選択します

5 - 2. 立ち入りカウント - 結果の確認 - 集計方法④

滞留時間の選択をすることが可能です。



6 滞留時間

→滞留時間は、下記から選択が可能です
0秒以上、5秒以上、10秒以上、30秒以上、60秒以上、
120秒以上、180秒以上

5 - 3. 立ち入りカウント - 新規設定

検知したいエリアを設定し、検知条件と通知設定の有無を選択します。

戻る

設定 立ち入りカウント

基本設定



1 エリア設定

エリア名を選択

2 エリアの登録・編集

3 設定名 64文字以内で入力してください。

設定名を入力 (最大64文字)

0 / 64

キャンセル 保存

1 エリア設定

既に作成済みのエリアを使用する場合は、選択をします。

2 エリアの登録・編集

新規でエリアを作成する場合、クリックします。
(詳細の設定方法は P27)

3 設定名

設定名が入力可能です。

5 - 4. 立ち入りカウント - エリアの登録・編集

検知したいエリアの作成と編集が可能です。

※設定の編集により、設定は残したままエリアの変更や修正をした場合、変更前のカウント結果に変更後のカウント結果が追加されていきます。



1 設定数

1つのデバイスで8個までエリアを登録することが可能です。作成したエリアは、立ち入り検知と立ち入りカウントの設定で使用が可能です。

2 新規作成

新規作成をクリックすると、右の映像内に、エリアを描画することができます。映像内でクリックすると描画がはじまります。ダブルクリックでエリアを確定します。

3 エリア名

エリア名の入力ができます。

4 編集

設定したエリア、もしくは、エリア名をクリックすることで、編集が可能です。

5 削除

設定をクリックすると、設定したエリアとエリア名の削除が可能です。但し、立ち入り検知もしくは、立ち入りカウントの設定で使用されているエリアの削除は出来ません。

6 保存

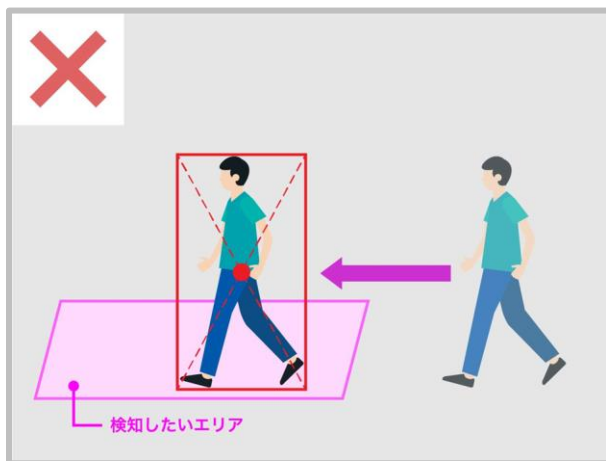
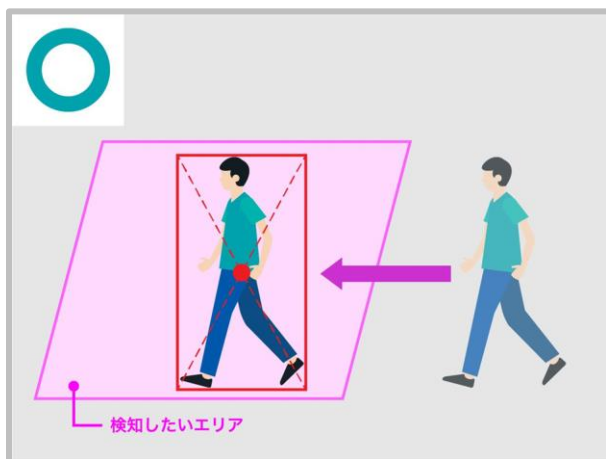
保存をクリックすると設定したエリアが保存されます。

5 - 5. 立ち入りカウント - エリア作成のTips

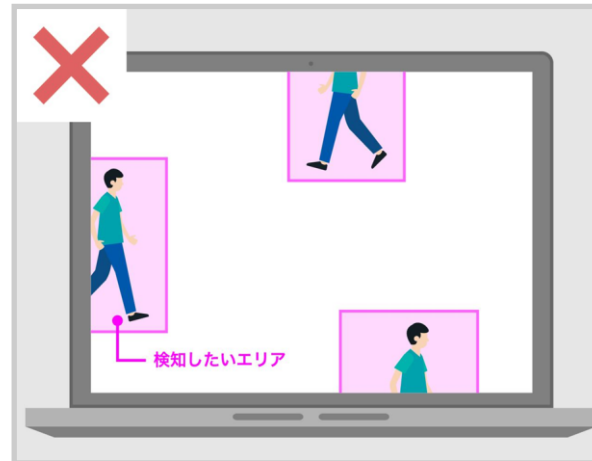
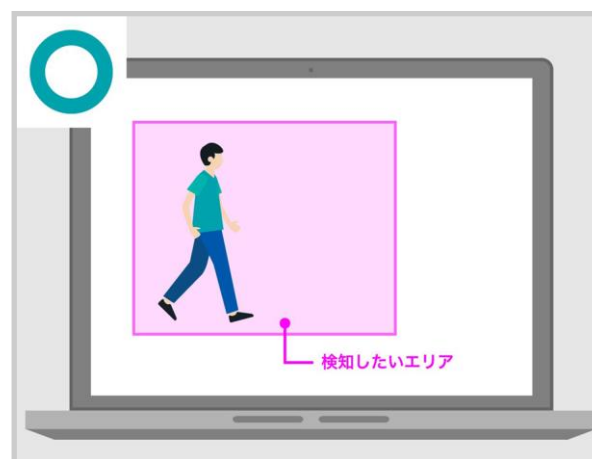
実際に人がいる状況でエリアを作成することで、下記注意ポイントを確認しながら設定することができます。

※人物の中心点の表示方法は「7 - 3. 中心点の表示方法」を参照してください

人の中心がエリアに入る
大きさと設定する



人の全身が映る場所に
設定する



5 - 6. 立ち入りカウント - 設定の編集・削除

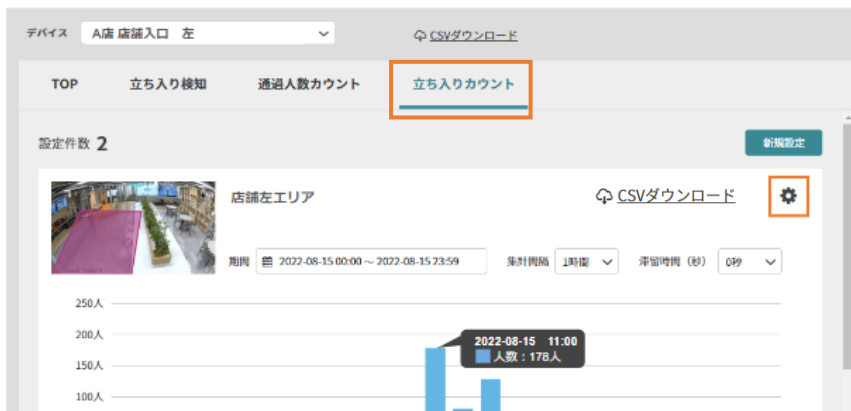
編集もしくは、削除したい設定の歯車アイコンから編集・削除に遷移が可能です。

※設定を削除すると、カウント結果を復元することは出来ません。

① Apps > AI-App > TOP > 歯車マーク



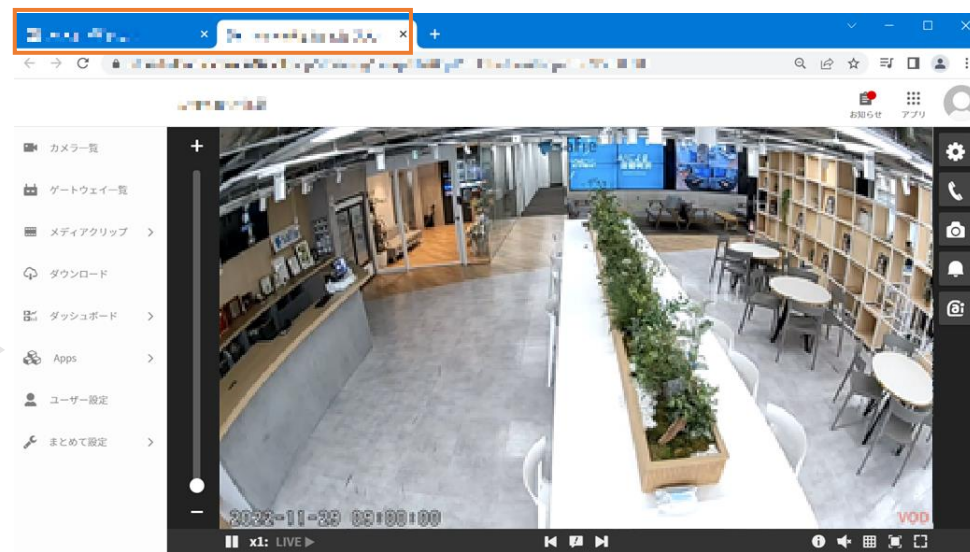
② Apps > AI-App > 立ち入りカウント > 歯車マーク



5 - 7. 立ち入りカウント - 映像への遷移

棒をクリックすることで、クリックした集計の開始時の映像に遷移が可能です。

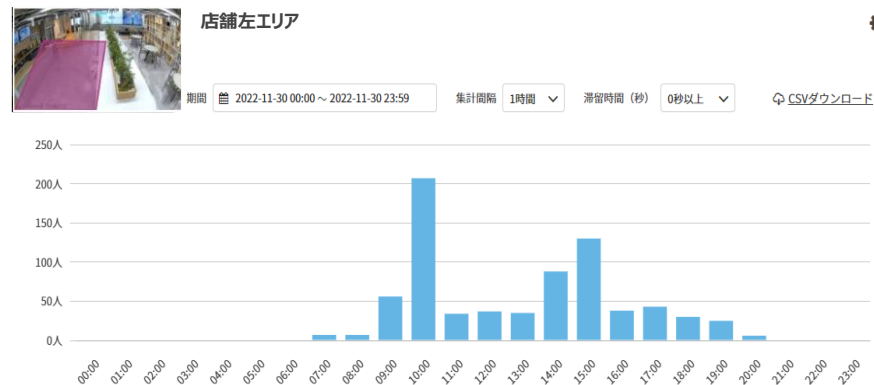
例) 9時台の場合、9:00:00の映像に遷移する



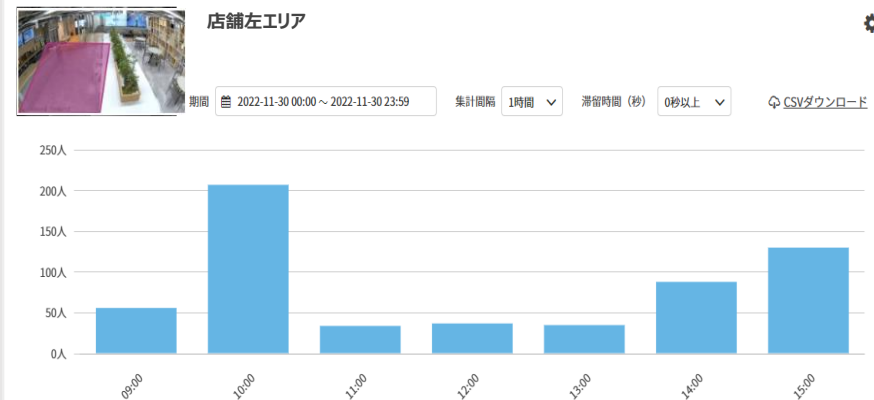
別タブで、映像に遷移します。
元のタブをクリックすることで、グラフが表示されているページに戻ることができます。

5 - 8. 立ち入りカウント - 表示範囲の変更

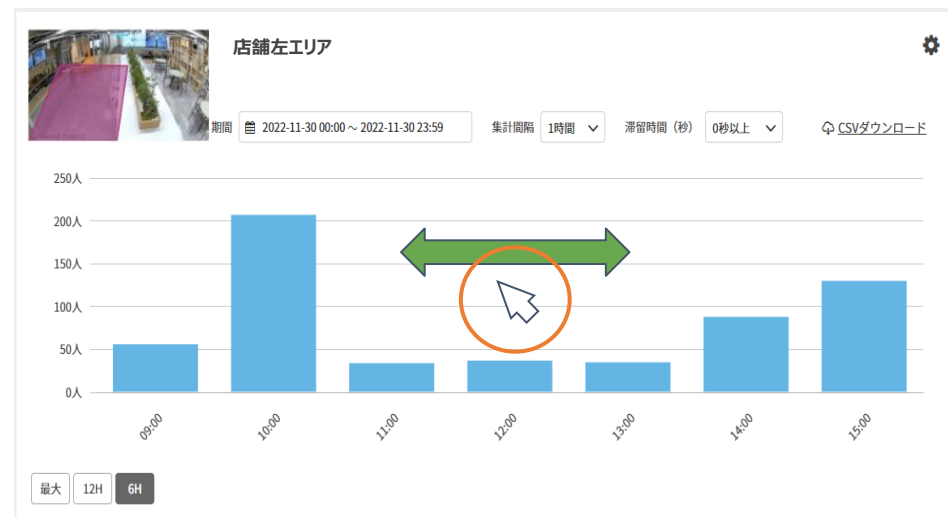
表示範囲の変更により、グラフを拡大して表示することができます。



最大 12H 6H



最大 12H 6H



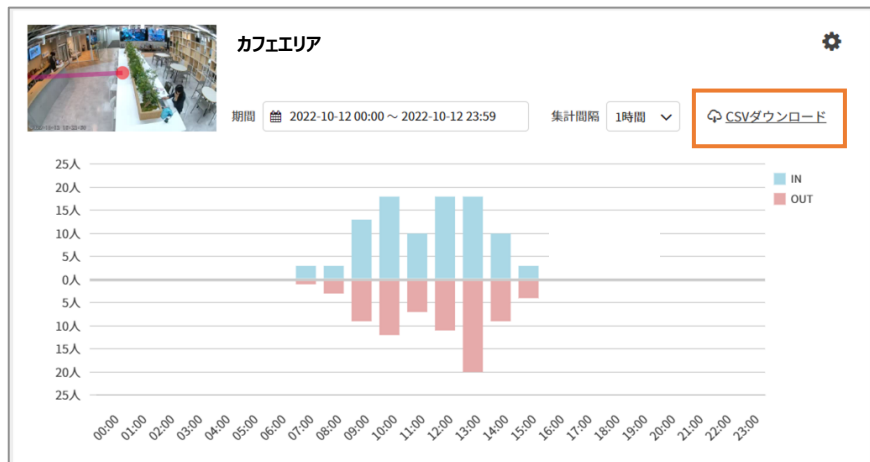
グラフが拡大された状態で、グラフ内をクリックしながら左右に動かすと前後の時間帯の結果を確認することができます。「最大」を押すと、元のグラフの状態に戻ります。

6. CSVダウンロード

6 - 1. CSVダウンロードの方法

CSVダウンロード先は2箇所あり、それぞれダウンロードできる内容が異なります。

① Apps > AI-App > 通過人数カウントor立ち入りカウント > 各グラフ > CSVダウンロード



グラフにて選択した
「期間」「集計間隔」
でのダウンロードが可能
※立ち入りカウントでは「滞留時間」も含む

② ダウンロード > ダウンロードタイプ > AI-Appカウント

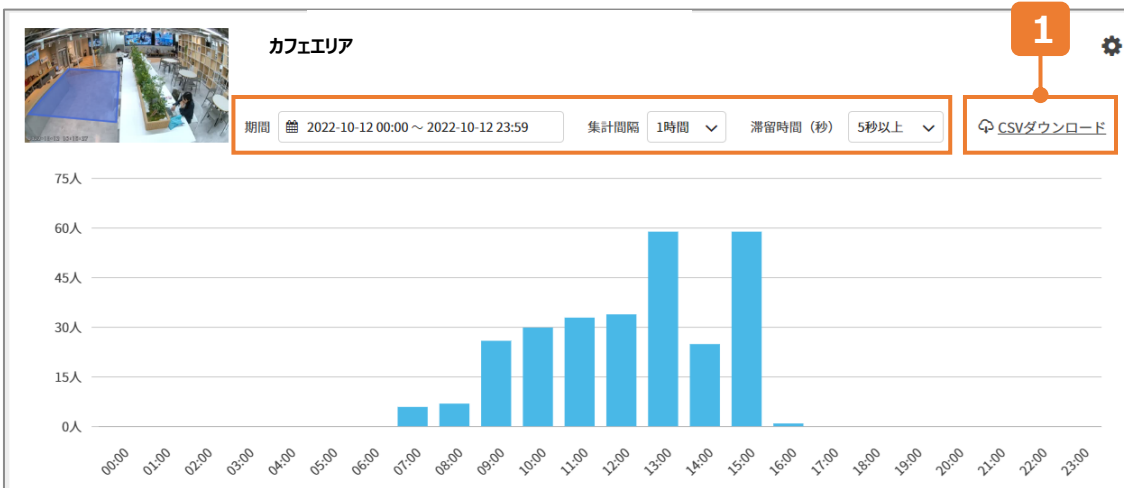
The screenshot shows the 'ダウンロード' (Download) menu in the AI-App interface. The 'ダウンロードタイプ' (Download Type) dropdown menu is open, showing options for 'メディア' (Media) and '人物抽出' (Person Extraction). The 'ダウンロード' option is highlighted with an orange box. The interface also shows a 'ダウンロードタイプ' dropdown menu with 'メディア' selected. Below the menu, there are fields for 'デバイス選択' (Device Selection), 'ダウンロード期間' (Download Period), and 'データ名 (任意)' (Data Name (Optional)).

複数デバイスのダウンロードが可能
「期間」の選択はできるが、「集計間隔」は一律で
10分、「滞留時間」は0秒

6 - 2. ① CSVダウンロード - ダウンロードページ

グラフにて選択した「期間」「集計間隔」でのダウンロードが可能です。

※立ち入りカウントでは「滞留時間」も含む



1 CSVダウンロード

ご利用のデバイスにCSVファイルがダウンロードされます。

通過人数カウント

 line_000 (デバイスのシリアル)

立ち入りカウント

 stay_000 (デバイスのシリアル)

6 - 2. ①CSVダウンロード - ダウンロードファイル（通過人数カウント）

グラフにて選択した「期間」「集計間隔」で集計されます。

	1	2	3	4	5
	A	B	C	D	E
1	timestamp	serial	camera_name	カフェエリア_IN	カフェエリア_OUT
2	2022/10/7 0:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0	0
3	2022/10/7 1:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0	0
4	2022/10/7 2:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0	0
5	2022/10/7 3:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0	0
6	2022/10/7 4:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0	0
7	2022/10/7 5:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0	0
8	2022/10/7 6:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	10	9
9	2022/10/7 7:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	13	11

1 timestamp

グラフにて選択した「期間」と「集計間隔」で記載されます。

2 serial

デバイスのシリアルが記載されます。

3 camera_name

カメラ名が記載されます。

4 各設定におけるINのカウント人数

集計間隔に応じた集計結果（人数）が記載されます。

例)7:00→13人
7:00:00～7:59:59に設定名「カフェエリア」で設定された
ラインをIN方向に通過した人数が13人

5 各設定におけるOUTのカウント人数

集計間隔に応じた集計結果（人数）が記載されます。

例)7:00→11人
7:00:00～7:59:59に設定名「カフェエリア」で設定された
ラインをOUT方向に通過した人数が11人

6 - 2. ①CSVダウンロード - ダウンロードファイル（立ち入りカウント）

グラフにて選択した「期間」「集計間隔」「滞留時間」で集計されます。

	A	B	C	D
1	timestamp	serial	camera_name	カフェエリア カウント
2	2022/10/13 0:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0
3	2022/10/13 1:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0
4	2022/10/13 2:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0
5	2022/10/13 3:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0
6	2022/10/13 4:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0
7	2022/10/13 5:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	0
8	2022/10/13 6:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	13
9	2022/10/13 7:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	21

1 timestamp

グラフにて選択した「期間」と「集計間隔」で記載されます。

2 serial

デバイスのシリアルが記載されます。

3 camera_name

カメラ名が記載されます。

4 各設定におけるINのカウント人数

グラフにて選択した「集計間隔」と「滞留時間」に応じた集計結果（人数）が記載されます。

例)7:00→21人 グラフで「滞留時間」5秒以上を選択している場合
7:00:00～7:59:59に設定名「カフェエリア」で設定された
エリアに5秒以上滞留した人数が21人

6 - 3. ②CSVダウンロード（複数デバイス） - ダウンロードページ

一度に複数デバイスのカウントデータをダウンロードすることが可能です。

ダウンロードタイプ: AI-Appカウント

AI-Appカウントデータダウンロード

AI-AppカウントデータのCSVファイルを一括でダウンロードできます。

リクエスト作成

① デバイス選択:

カメラ名で検索

ダウンロードするデバイス (0台)

② ダウンロード期間:

開始日時: 2022-08-25 0:00 ~ 終了日時: 2022-08-25 1:00

③ データ名 (任意):

リクエストを送る

リクエスト一覧

ID	データ名	リクエスト期間	保存期限	ダウンロード
299	2022-08-19_16-34-15	2022-08-19 00:00 ~ 2022-08-19 01:00	2022-08-26 16:34:16	

1 デバイスの選択

ダウンロードしたいデバイスを選択し、「追加」を押すことで、右側の「ダウンロードするデバイス」に追加されます。選択と追加を繰り返すことで、複数デバイスのダウンロードが可能です。

2 期間の選択

任意のダウンロード期間を選択します。





3 リクエストを送る

リクエストを送ると、リクエスト一覧にダウンロード結果が表示されます。

4 ダウンロード結果

ダウンロードアイコンをクリックすると、ご利用のデバイスにZipファイルがダウンロードされます。Zipファイルには、デバイス毎に、通過人数カウントと立ち入りカウントのCSVファイルが作成されています。

例) 2つのデバイスを1回でダウンロードした場合、1つのZipファイルに4つのCSVファイルが作成されます。

-  line_000 (デバイスのシリアル)
-  line_000 (デバイスのシリアル)
-  stay_000 (デバイスのシリアル)
-  stay_000 (デバイスのシリアル)

line : 通過人数カウント
stay : 立ち入りカウント

6 - 3. ②CSVダウンロード（複数デバイス） - ダウンロードファイル（通過人数カウント）

設定したラインを通過した人数が10分毎に集計されます。

	A	B	C	D	E	F	G
1	timestamp	serial	camera_name	カフェエリア左_IN	カフェエリア左_OUT	店舗入口_IN	店舗入口_OUT
2	2022/8/19 13:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	10	8	21	26
3	2022/8/19 13:10	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	5	6	25	10
4	2022/8/19 13:20	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	9	9	16	18
5	2022/8/19 13:30	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	4	5	9	10
6	2022/8/19 13:40	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	14	12	22	25
7	2022/8/19 13:50	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	13	10	39	33

1 timestamp

ダウンロードした期間かつ、データ保存期間の180日以内の日時が10分毎に記載されます。

2 serial

デバイスのシリアルが記載されます。

3 camera_name

カメラ名が記載されます。

4 各設定におけるINのカウント人数

設定毎に、10分間の集計結果（人数）が記載されます。

例)13:00→10人
13:00:00～13:09:59に設定名「カフェエリア左」で設定されたラインをIN方向に通過した人数が10人

5 各設定におけるOUTのカウント人数

設定毎に、10分間の集計結果（人数）が記載されます。

例)13:00→8人
13:00:00～13:09:59に設定名「カフェエリア左」で設定されたラインをOUT方向に通過した人数が8人

6 - 3. ②CSVダウンロード（複数デバイス） - ダウンロードファイル（立ち入りカウント）

滞留時間0秒以上のカウント人数が10分毎に集計されます。
滞留時間の指定はできません。

	A	B	C	D	E
1	timestamp	serial	camera_name	カフェエリア左	カフェエリア右
2	2022/8/19 13:00	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	4	6
3	2022/8/19 13:10	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	3	5
4	2022/8/19 13:20	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	10	2
5	2022/8/19 13:30	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	5	1
6	2022/8/19 13:40	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	10	0
7	2022/8/19 13:50	00099A062EF0	〇〇〇〇〇店	3	3

1 timestamp

ダウンロードした期間かつ、データ保存期間の180日以内の日時が10分毎に記載されます。

2 serial

デバイスのシリアルが記載されます。

3 camera_name

カメラ名が記載されます。

4 各設定におけるカウント人数

設定毎に、10分間の集計結果（人数）が記載されます。

例)13:00→4人
13:00:00～13:09:59に設定名「カフェエリア左」のエリアに滞留時間0秒以上いた人数が4人

7. その他機能

7-1. 感度設定の方法

デバイス設定から検知の感度を設定することができます。
デフォルトは「HIGH」のため、環境によっては人以外のものが検知される可能性もあります。その場合は、感度設定を下げることをお試しください。

カメラ一覧画面で「歯車マーク」をクリック



映像が流れる画面で「歯車マーク」をクリック



AI-Appをクリック



[LOW・MIDDLE・HIGH] をクリックすると即時反映されます。

7-2. 感度設定のご注意事項

- 感度設定は、各機能（立ち入り検知、通過人数カウント、立ち入りカウント）に対し、共通の設定となります。
- 下記に対しては、感度設定問わず誤検知する可能性があります。誤検知する可能性のあるエリアを避け、エリア設定することで過度な検出を回避することができます。
 - 人物に似た形状の物体（例：マネキン）
 - 人物が映り込むケース（例：鏡、窓、映像が流れているスクリーン）
- SF-1標準機能 [人検知] とCOUNT AIで同じエッジAIを使っている為、**感度設定が連動しています。**
 - 例えば、下記のように [AI-App] の感度をMIDDLEに設定すると、[人検知] の感度もMIDDLEに設定されます。



7-3. 中心点の表示方法

- 検出した人物を囲う四角形とその中心点を表示させることができる機能です。
- デバイス設定 > AI-App内の「人物を囲う線と人物の中心点を表示」をONに設定することによってご利用いただけます。
- 本機能は検知エリアの作成時の補助として一時的にご利用いただくことを想定しております。
- 本機能を有効にしている間、四角形と中心点は描画された状態で録画されます。



8. トラブルシュート

8 - 1. トラブルシュート

質問	回答
立ち入り検知で人以外のものを検知している	人物に似た形状の物体は誤検知される場合がございます。
立ち入り検知/立ち入りカウントの検知が少ない	人物同士が重なったり体の一部が障害物に遮蔽されている場合、人物の追跡が途切れて滞留時間が実際より短くカウントされてしまい、検知が行われない場合がございます。
立ち入りカウントのカウント結果が多い	エリアの境界付近に立ち止まっている人物を複数回カウントしている可能性があります。人物が立ち止まる場所がエリアの境界にならないように設定してください。
通過人数カウントのカウント人数が少ない	ライン付近に滞留する人物を多重カウントすることを防ぐため、設定したラインを通過後、同一人物が30秒以内に反対方向にラインを通過した場合、最初の通過のみをカウントする仕様となっています。そのためカウントが少なくなっている場合がございます。

※解析の精度に関するトラブルについては以下も参考にしてください。

- ・「1 - 3. 設置推奨条件」
- ・「3 - 5. エリア作成のTips」、 「4 - 5. ライン作成のTips」、 「5 - 5. エリア作成のTips」
- ・「7 - 1. 感度設定」